

愛称決定!

# はじめまして ライトラインです


## LIGHTLINE



### ライトラインの意味・由来

「ライトライン」は、トータルデザインコンセプトから「雷都」を取り、「道筋」や「つながり」を表す「ライン」と組み合わせた愛称です。「(未来への)光の道筋」といったメッセージも込められています。

### LIGHTLINE (芳賀・宇都宮LRT車両) 基本情報

SIDE VIEW 					
SIZE 車両寸法					
車両長	29.520m	車両幅	2.650m	車両高	3.625m
定員	160人				
PLAN 事業計画					
整備延長	14.6km(複線)	停留場数	19箇所	トランジットセンター(乗り換え施設)想定箇所	5箇所
運転時間帯	6時台~23時台	運行間隔(1時間あたり)	ピーク時 6分間隔 オフピーク時 10分間隔	運賃	150円~400円
運転最高速度	時速40km	総所要時間	普通運行/約44分 快速運行(一部停留場を通過)/約38分		

※2021年4月時点/運賃等は国の認可を経て決定

### LRT車両愛称アンケートとは?

LRT車両の愛称を選定するアンケートは、令和2年12月から令和3年1月の約1カ月間実施されました。4万票を超える多くの投票の末、愛称案4案のうち、ライトラインが約半数を獲得し、最多得票となりました。



### 雷都を未来へ LRTによる未来のモビリティ都市の創造



芳賀・宇都宮の地域は「雷」が多いまち。「雷都」と呼ばれてきました。「雷」は雨を降らせたり、稲穂を育てたり、まちにいろいろな恵みを与えてくれます。そのため、私たちは親しみを込めて「雷様」と呼んでいます。昔から「雷」がこのまちに恵みを与えてきたように、LRTはより便利で幸せな暮らしと、この先もずっと続いていく人々の交流という恵みを届けます。LRTが「雷都」にぴったりで、長く愛される乗り物となるよう、そのデザインコンセプトには「雷都を未来へ」を掲げました。

地元の皆さんの声をいただき決めました



## 芳賀・宇都宮LRT



# 停留場の名称が決定

これまで「仮称」だった芳賀・宇都宮LRT事業の停留場の「正式名称」が決定しました。  
決定に当たっては、地元に住む皆さんに、アンケートにご協力いただきました。



## 停留場の名称が決まるまで



### 1 名称候補案の選定

地元のまちづくり組織の代表者や有識者などで構成する「芳賀・宇都宮LRT停留場名称検討委員会」で基準を決め、分かりやすく、公平性のある名称候補案を選定しました。

### 2 地域の皆さんによるアンケート

名称候補案に基づき、地域の皆さんに、末永く親しみを持ちLRTの停留場を利用していただけるよう、アンケートにご協力いただきました。

### 3 正式名称の決定

アンケート結果を踏まえ、検討委員会にて候補を決定。検討委員会からの提案を受け、宇都宮市と芳賀町で正式名称を決定・発表しました。



### そして 今後は?

将来にわたり、愛され支えられていく公共交通となるよう「市民協働」の取組の1つとして、副停留場名称を設けて沿線法人を対象としたネーミングライツ(命名権)を実施する予定です。

「誰もが便利に移動しやすいまちづくり」進行中! / 交通系ICカード トトラ tetra 絶賛販売中!

乗るとき降るときにタッチするだけ。これ1枚で便利な機能がいろいろあります。